

Japan Services (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

クラウドファーストの加速とデジタルビジネス（DB）化の取り組みの本格化は、IT サービスベンダー各社にビジネスモデルの変革を迫っています。特に、SI や IT アウトソーシングを提供するだけでなく、ビジネスコンサルティングや BPO をうまく組み合わせることも重要な手段となります。IDC Japan 年間情報提供サービス「Japan Services (Japanese Version)」は、IT サービスとビジネスサービスを包括的に分析することで企業の DB 化の取り組みがもたらす市場の変化に対応するサービスベンダーの戦略立案を支援します。また、本サービスでは、DB 時代におけるクラウド関連 IT サービス市場についても分析するとともに、2024 年は、既存システムのモダナイゼーション支援、およびベンダーにおける人材育成にスポットを当て、サービスベンダーの動向に関する調査レポートを発行します。

Markets and Subjects Analyzed

- プロジェクトベースサービス
- マネージドサービス
- ビジネスコンサルティングサービス
- BPO (Business Process Outsourcing) サービス
- データセンターサービス
- クラウド向け IT サービス市場

Core Research

- 国内 IT サービス市場 産業分野別 予測
- 国内 CIO 調査
- 国内 IT サービス市場 サービスセグメント別/産業分野別ベンダー競合分析
- 国内ビジネスサービス市場 予測
- 国内データセンターサービス市場 予測
- 国内クラウド向け IT サービス市場予測
- IDC FutureScape: Worldwide Services 2024 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan Services \(Japanese Version\)](#).

Key Questions Answered

- 国内 IT サービス市場のダイナミクスは各カテゴリーでどのように異なるのか？
- 国内ビジネスサービス市場はどのように発展していくのか？
- 国内サービス市場におけるリーディングベンダーはどこか？
- リーディングベンダーの DB 化実現に向けたサービス戦略は何か？
- DB 化関連の IT サービス/ビジネスサービス支出は、今後どのように成長して行くのか？
- 企業の IT サービス購入行動はどのように変化していくのか。

Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います（アルファベット順、50 音順）。

IBM、NEC、NTT データ、SCSK、TIS、アクセンチュア、伊藤忠テクノソリューションズ（CTC）、キンドリル、東芝、BIPROGY、野村総合研究所（NRI）、日立製作所、富士通、その他